

IV 緩和ケアチーム



緩和ケアチームは、緩和医療において経験を積んだ身体症状担当医師、精神症状担当医師、心不全担当医師、専門看護師（がん看護・慢性疾患看護）、認定看護師（がん性疼痛看護・緩和ケア）、緩和薬物療法認定薬剤師、理学・作業療法士、公認心理師、医療ソーシャルワーカー、歯科衛生士、管理栄養士で構成されている。

担当医師・看護師、その他のメディカルスタッフと常に連携をとり、がん・末期心不全に伴う身体的・精神的・社会的な苦痛を適正かつ積極的に和らげ、患者さんとその家族のQOL向上を目指し活動を行っている。

IV-1 年度別診療科別依頼件数

(件)

区 分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度 構成比率(%)
循環器内科			4	7	1	0.3
血液内科		9	23	37	41	10.5
糖尿病・内分泌・代謝内科		1			1	0.3
肝・胆・膵内科	13	14	26	45	26	6.7
消化管内科	42	43	39	35	62	15.9
炎症性腸疾患内科			2			
呼吸器内科	49	51	59	34	61	15.7
腎・透析内科	1					
小児科						
肝・胆・膵外科	16	23	16	33	31	8.0
上部消化管外科	11	5	4	8	13	3.3
下部消化管外科	4	8	32	28	22	5.7
炎症性腸疾患外科		1	1			
乳腺・内分泌外科	24	9	12	7	6	1.5
呼吸器外科	8	14	21	25	24	6.2
整形外科	5	3	2	8	6	1.5
形成外科			1	1	1	0.3
脳神経外科			1	4	2	0.5
皮膚科		1				
泌尿器科	15	11	32	28	25	6.4
産科婦人科	44	30	49	42	35	9.0
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	12	9	7	17	22	5.7
放射線科	2		1			
歯科口腔外科	1	2	6	4	10	2.6
輸血・細胞治療科	9	1				
救命救急センター		1				
ペインクリニック部			1			
合 計	275	236	339	363	389	100.0

IV-2 年度別初診時の依頼内容延件数

(件)

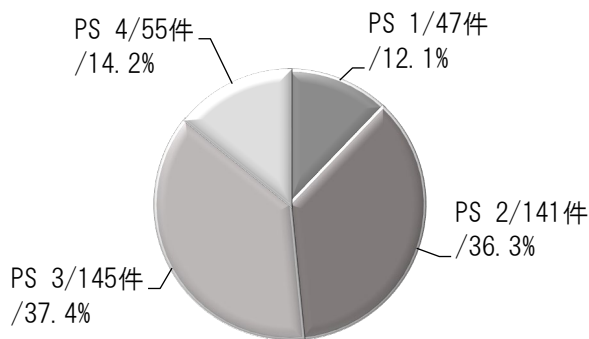
区 分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
疼 痛	231	199	283	297	291
精 神 症 状	104	60	91	109	171
疼痛以外の身体症状	102	108	166	134	169
そ の 他	7	10	3	50	21

IV-3 年度別依頼時期件数

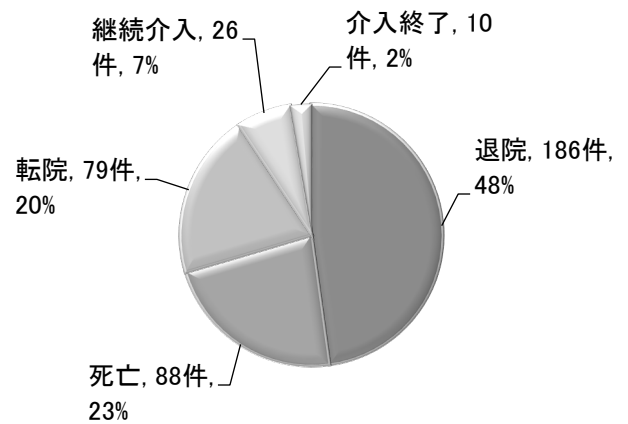
(件)

区分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
診断から初期治療前	18	10	25	21	23
がん治療中	174	141	217	228	258
がん治療終了後	83	85	94	107	107
非がん			4	7	1

IV-4 2020年度がん患者の依頼時の performance status (合計388件)



IV-5 2020年度患者の転帰 (合計389件)



※performance status (PS)

全身状態の指標の一つで、患者さんの日常生活の制限の程度を示します。

- 0：まったく問題なく活動できる。発症前と同じ日常生活が制限なく行える。
- 1：肉体的に激しい活動は制限されるが、歩行可能で、軽作業や座っての作業は行うことができる。
- 2：歩行可能で、自分の身のまわりのことはすべて可能だが、作業はできない。日中の50%以上はベッド外で過ごす。
- 3：限られた自分の身のまわりのことしかできない。日中の50%以上をベッドか椅子で過ごす。
- 4：まったく動けない。自分の身のまわりのことはまったくできない。完全にベッドか椅子で過ごす。